

ISO/IEC/JIS Plastics

事務局便り 2010年4月

ISO/TC61(プラスチック)/SC11(製品)の最近の動向

ISO/TC61/SC11はプラスチック製品に係る規格を担当し、Pメンバー23カ国およびOメンバー13カ国から構成され、2010年3月現在で91件の発行済み規格と、6件の開発中規格を持っている。

ISO/TC61/SC11は、国際議長ならびに国際幹事は日本が務め、開発中の6件の規格のうち2件は日本の提案によるものである。最近、今までのWGの枠組みでは捉えきれない日本及びインドからの新規提案に伴い、昨年、WG9及びWG10が新設された。

SC11のWG構成は次の通り。

TC61/SC11/WG2: 高压化粧板及びSSM

TC61/SC11/WG3: プラスチックフィルム及びシート

TC61/SC11/WG5: 高分子接着剤

TC61/SC11/WG6: ポリメタクリル酸(PMMA)シート

TC61/SC11/WG7: ポリカーボネートシート

TC61/SC11/WG8: 無可塑ポリ塩化ビニルシート

TC61/SC11/WG9: 鉄道用プラスチックまくらぎ

TC61/SC11/WG10: ブロー成形プラスチック材料

ここでは、日本を含めたアジア提案のプロジェクトの進捗を中心に報告する。

1. 主なプロジェクトの進捗状況

ISO/WD 13636, Plastics – Non-oriented poly(ethyleneterephthalate) (PET) sheets (無延伸ポリエチレンテレフタレート(PET)シート)

これは、プラスチックリサイクルに関する基準認証研究開発事業の成果に基づき、TC61/SC9(熱可塑性樹脂)に提案中の2件と合わせて、世界で初めての具体的なプラスチックリサイクルに関する一連の規格である。PETボトルリサイクルは、世界共通の関心事でもあり、その再生手法もほぼ世界で共通していることから、再生PETボトルリサイクルの世界にはじめて一定の秩序をもたらす効果は非常に大きいと期待されている。ISO/WD 13636は、バージンPETを対象にしたJIS Z1716(包装用無延伸ポリエチレンテレフタレート(PET)シート及びフィルム)をベースに、PET樹脂再生材も原材料に取り扱えるようにした規格である。リサイクル規格開発がやや先行していた欧州とも十分協調しつつ、その他の各国意見も丁寧に対応しながら進められてきた。現在3件とも、順調に進展中。

ISO/AWI 12856, Plastic railway sleepers (鉄道用プラスチックまくらぎ)

この規格は、JIS E 1203:2007, "合成まくらぎ"を基にして、提案されたもので、H20年に新規提案として承認された。木まくらぎに比べ長寿命等の多くの長所だけでなく、森林資源保護の観点からも注目され、国内はもとより、海外での採用も始まっている。従来SC11傘下WGの守備範囲にない規格のため、新しくWG9が作られた。昨年10月のローマ国際会議において、新幹線にも使われる高性能のプラスチックまくらぎ提案に対して、リサイクルプラスチックを使用した、やや性能の低いプラスチックまくらぎも適用範囲に入れ

るべきとの意見が出された。この提案を受け入れる事としたが、まくらぎの分野において、世界的にまだ定まったカテゴリーというものが存在せず、各国との意見調製が続いている。

ISO/WD 13106, Blow-moulded polypropylene containers for packaging of liquid foodstuffs
(液状食品包装用のブロー成形ポリプロピレン容器)

H20年の国際会議でインドから新規提案し、新規プロジェクトとして登録された案件である。この案件も審議すべき適切なWGがない事から、新たにSC11/WG10が立ち上げられた。

2. 国際規格発行

2009年度は、以下3つの規格が国際規格として発行された。

以下2件は、日本提案

ISO 26842-1, Adhesives—Test methods for the evaluation and selection of adhesives for indoor wood products—Part 1: Resistance to delamination in non-severe environments (接着剤—屋内木製品用接着剤の評価及び選択のための試験方法—第1部:一般環境下での層間剥離抵抗性)

ISO 26842-2, Adhesives— Test methods for the evaluation and selection of adhesives for indoor wood products—Part 2: Resistance to delamination in severe environments (接着剤—屋内木製品用接着剤の評価及び選択のための試験方法—第2部:過酷環境下での層間剥離抵抗性)

次の韓国提案が、発行となった。

ISO 25179, Adhesives—Determination of the solubility of water-soluble or alkali-soluble pressure-sensitive adhesives (接着剤—水溶性又はアルカリ水溶性粘着剤の溶解性の求め方)

以上